

●規程改正の概要

要 旨	<p>「山梨県知事、副知事、公営企業の管理者、教育長及び常勤監査委員の通勤手当及び期末手当支給条例」の一部改正に鑑み、「地方独立行政法人山梨県立病院機構役員報酬規程」の一部改正を行う。</p>												
内 容	<p>地方独立行政法人山梨県立病院機構役員報酬規程の一部改正（規程第●号）</p> <p>・ 理事長等の賞与の支給割合を、次のとおり改定する。</p> <p>1 平成29年度</p> <table data-bbox="446 672 1276 784"> <tr> <td>6月期</td> <td>1.55月分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12月期</td> <td>1.7月分</td> <td>→ 1.75月分 (+0.05月分)</td> </tr> </table> <p>2 平成30年度以降</p> <table data-bbox="446 873 1276 985"> <tr> <td>6月期</td> <td>1.55月分</td> <td>→ 1.575月分 (+0.025月分)</td> </tr> <tr> <td>12月期</td> <td>1.7月分</td> <td>→ 1.725月分 (+0.025月分)</td> </tr> </table> <p>※ 年間支給割合 3.25月分 → 3.3月分 (+0.05月分)</p>	6月期	1.55月分		12月期	1.7月分	→ 1.75月分 (+0.05月分)	6月期	1.55月分	→ 1.575月分 (+0.025月分)	12月期	1.7月分	→ 1.725月分 (+0.025月分)
6月期	1.55月分												
12月期	1.7月分	→ 1.75月分 (+0.05月分)											
6月期	1.55月分	→ 1.575月分 (+0.025月分)											
12月期	1.7月分	→ 1.725月分 (+0.025月分)											
施行期日	<p>1 については、平成29年12月1日から適用する。</p> <p>2 については、平成30年4月1日から施行する。</p>												

地方独立行政法人山梨県立病院機構役員報酬規程 新旧対照表 (平成 29 年 12 月 1 日適用)

新	旧
<p>(賞与) 第 5 条 略</p> <p>2 賞与の支給額は、基準日現在の基本給の月額及びその月額に 100 分の 45 を乗じて得た額の合計額に、6 月に支給する場合において は 100 分の 155、12 月に支給する場合は 100 分の 175 を 乗じて得た額に、基準日以前 6 月以内の期間におけるその者の在 職期間の区分に応じて職員給与規程第 57 条第 2 項各号に定める割 合を乗じて得た額とする。</p> <p>3～5 略</p>	<p>(賞与) 第 5 条 略</p> <p>2 賞与の支給額は、基準日現在の基本給の月額及びその月額に 100 分の 45 を乗じて得た額の合計額に、6 月に支給する場合において は 100 分の 155、12 月に支給する場合は 100 分の 170 を 乗じて得た額に、基準日以前 6 月以内の期間におけるその者の在 職期間の区分に応じて職員給与規程第 57 条第 2 項各号に定める割 合を乗じて得た額とする。</p> <p>3～5 略</p>

地方独立行政法人山梨県立病院機構役員報酬規程 新旧対照表 (平成 30 年 4 月 1 日施行)

新	旧
<p>(賞与) 第 5 条 略</p> <p>2 賞与の支給額は、基準日現在の基本給の月額及びその月額に 100 分の 45 を乗じて得た額の合計額に、6 月に支給する場において <u>は 100 分の 157.5、12 月に支給する場においては 100 分の 172.5</u> を乗じて得た額に、基準日以前 6 月以内の期間におけるその者の在職期間の区分に応じて職員給与規程第 57 条第 2 項各号に定める割合を乗じて得た額とする。</p> <p>3 ～ 5 略</p>	<p>(賞与) 第 5 条 略</p> <p>2 賞与の支給額は、基準日現在の基本給の月額及びその月額に 100 分の 45 を乗じて得た額の合計額に、6 月に支給する場においては <u>は 100 分の 155、12 月に支給する場においては 100 分の 175</u> を乗じて得た額に、基準日以前 6 月以内の期間におけるその者の在職期間の区分に応じて職員給与規程第 57 条第 2 項各号に定める割合を乗じて得た額とする。</p> <p>3 ～ 5 略</p>